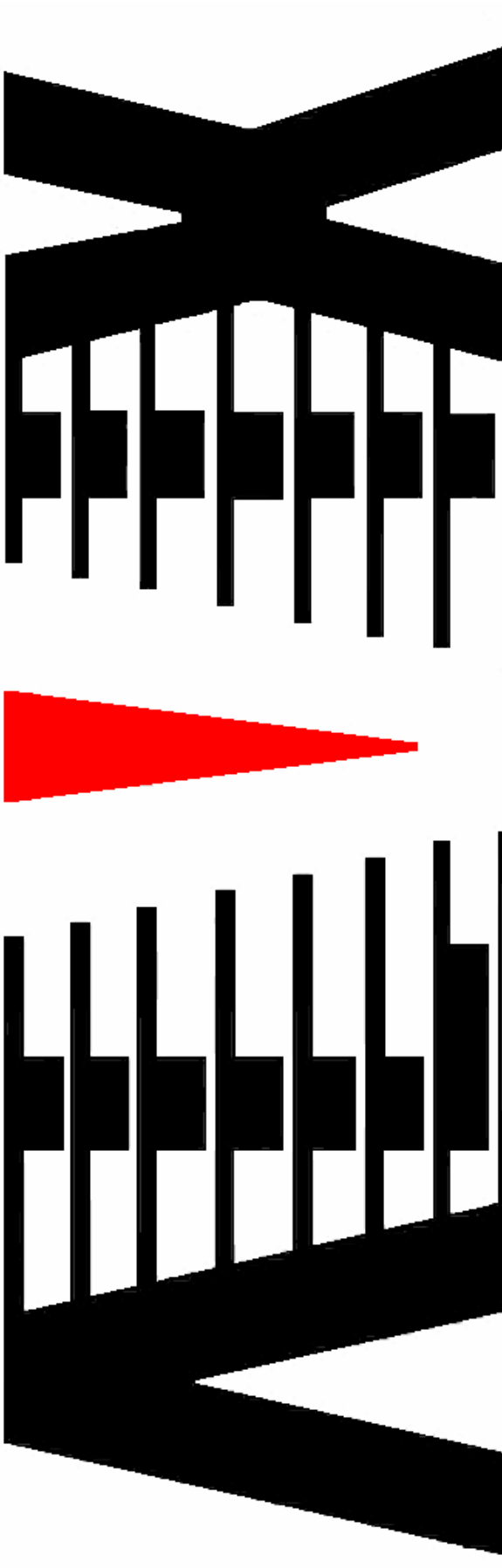
“アルビクス” ビデオローテータ
R−90N

取扱説明書

Ver. 2. 0



御使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為の指示に従って下さい。
もし、不明点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目　次

注意事項　・・・・・　２
１．主な機能と特長　・・・・・　３
２．仕様　・・・・・　４
３．各部の名称と機能　・・・・・　５
４．接続方法　・・・・・　７
５．設定方法
　１．ビデオ映像９０°または２７０°回転使用時　・・・・・　８
　２．ビデオ映像　０°または１８０°回転使用時　・・・・・　１０
６．外部制御
　外部制御仕様、コネクタピンアサイン　・・・・・　１３
　コマンド一覧、書式　・・・・・　１４
　コマンド詳細　・・　１５～２０

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい（安全にお使いいただくために）

警告

◇　内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）

◇　煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。

注意

◇　電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇　電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）

◇　電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇　仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

お願い

◇　風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）

◇　次の様な所には置かないで下さい。
湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所
安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

１．主な機能と特長

１．１　Ｒ－９０の機能

”アルビクス”ビデオローテータ・Ｒ－９０は、ビデオ映像をリアルタイムに９０°（２７０°）回転し、アナログＲＧＢ（ＶＧＡ、ＳＶＧＡ、ＸＧＡ等）のベース画像に合成して出力することが可能です。
※ベース画像（アナログＲＧＢ）の回転、サイズ変更はできません。

１．２　Ｒ－９０の特長

◇縦置きにした表示部にビデオ信号（ＮＴＳＣ）を表示する装置です。
◇入力したビデオ信号を倍速処理し、９０°あるいは２７０°回転させて、ベース信号に重ねて高画質に出力します。
◇ベース信号としてパソコンなどの映像信号が入力できますので、プラズマディスプレイなどの電子看板表示などに最適です。
◇フロントパネル内部のスイッチで基本的な操作が可能です。
◇シンプルでどなたでも簡単に操作できます。
◇外部制御により、画面位置の設定、表示のＯＮ／ＯＦＦ等の制御が可能です。
◇外部制御にて「スクリーンセーバーモード」に設定すると、ビデオ映像が上下に移動し、画面の焼き付きを低減できます。
◇設定項目

コントラスト（ＳＷ設定のみ）
ブライトネス（ＳＷ設定のみ）
ＨＵＥ（ＳＷ設定のみ）
クロマ（ＳＷ設定のみ）
ベース信号との位相調整（ＳＷ設定のみ）
画像位置
画像回転方向
ビデオ映像のＯＮ／ＯＦＦ（外部制御）
ベース画像のＯＮ／ＯＦＦ（外部制御）
背景色（グレイｏｒ白）（外部制御）
スクリーンセーバーＯＮ／ＯＦＦ

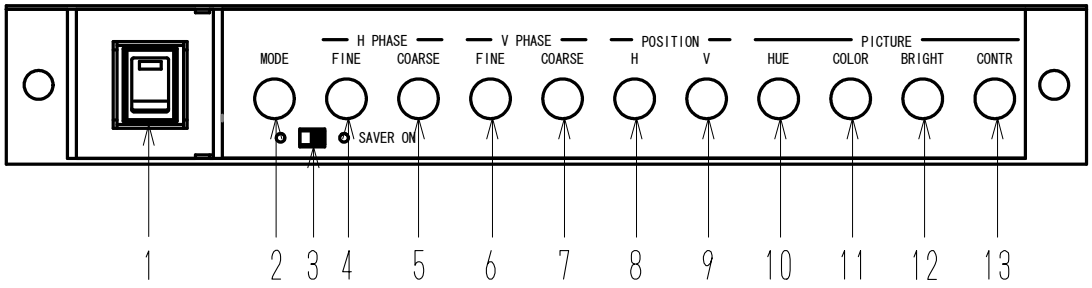
２．仕様

映像入力信号		
回転信号	ビデオ信号（ＮＴＳＣ）	
	信号形式	ＶＢＳ　／　Ｙ/Ｃ
	コネクタ	ＢＮＣ　／　Ｓ端子
	信号数	１系統
	信号レベル	０．７Ｖｐ－ｐ　７５Ω
ベース信号	アナログＲＧＢ信号	
	信号形式	Ｒ，Ｇ，Ｂ，ＨＤ，ＶＤ
	信号解像度	ＶＧＡ，ＳＶＧＡ，ＸＧＡ
	コネクタ	高密度Ｄ－ｓｕｂ１５ピン（インチピッチ）
	信号数	１系統
映像出力信号		
	信号形式	Ｒ，Ｇ，Ｂ，ＨＤ，ＶＤ
	信号解像度	入力ベース信号に依存
	信号数	１系統
	コネクタ	高密度Ｄ－ｓｕｂ１５ピン（インチピッチ）
外部制御		
	コネクタ（ＲＥＭＯＴＥ）	Ｄ－ｓｕｂ９ピン（インチピッチ）
外形寸法	Ｗ３００　×　Ｈ４４　×　Ｄ２２６　ｍｍ	
重　　量	約　３　ｋｇ	
消費電力	約　１５　Ｗ	

３．各部の名称と機能

＜フロントパネルの機能＞

フロントパネルを開けると、スイッチが現れます。【カッコ内はデフォルト値】



１．ＰＯＷＥＲ
電源スイッチです。

２．ＭＯＤＥ【０】
ベース画像の解像度にあわせて、出力パターンを選択するスイッチです。

３．ＳＡＶＥＲ　ＯＮ／ＯＦＦスイッチ【ＯＦＦ】
ＯＮ位置で、スクリーンセーバーモードとなり、ビデオ映像部分がゆっくりと位置の移動を開始します。

４．Ｈ　ＰＨＡＳＥ　ＦＩＮＥ【８】
ビデオ映像の合成水平位相の微調整が可能です。

５．Ｈ　ＰＨＡＳＥ　ＣＯＡＲＳＥ【８】
ビデオ映像の合成水平位相の粗調整が可能です。

６．Ｖ　ＰＨＡＳＥ　ＦＩＮＥ【８】
ビデオ映像の合成垂直位相の微調整が可能です。

７．Ｖ　ＰＨＡＳＥ　ＣＯＡＲＳＥ【８】
ビデオ映像の合成垂直位相の粗調整が可能です。

８．ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ【０】
ビデオ映像の水平表示位置を設定するスイッチです。
（※９０°または２７０°画像回転〔標準出荷設定〕では機能しません。）

９．ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ【０】
ビデオ映像の垂直表示位置を設定するスイッチです。

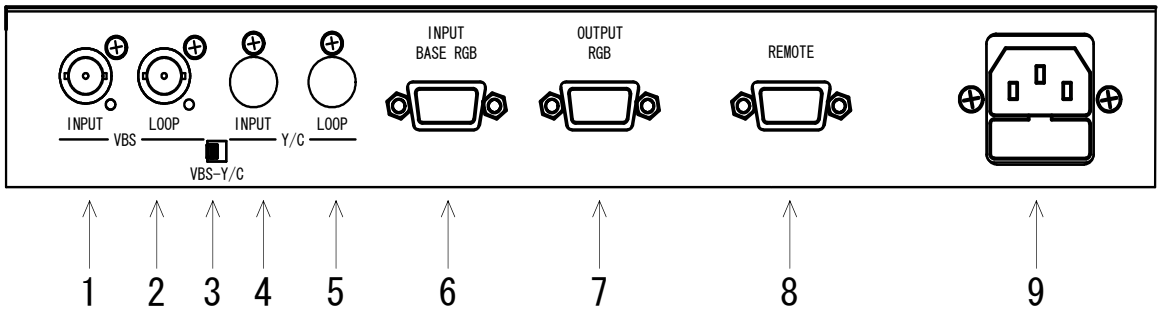
１０．ＰＩＣＴＵＲＥ　ＨＵＥ【８】
ビデオ映像の色合い設定をするスイッチです。

１１．ＰＩＣＴＵＲＥ　ＣＯＬＯＲ【８】
ビデオ映像の色の濃淡を設定するスイッチです。

１２．ＰＩＣＴＵＲＥ　ＢＲＩＧＨＴ【８】
ビデオ映像の明るさを設定するスイッチです。

１３．ＰＩＣＴＵＲＥ　ＣＯＮＴＲ【８】
ビデオ映像のコントラストを設定するスイッチです。

＜リアパネルの機能＞



1．ＩＮＰＵＴ　ＶＢＳ
コンポジットビデオ映像の入力コネクタです。

2．ＬＯＯＰ　ＶＢＳ
コンポジットビデオ映像のループスルーコネクタです。

3．ＶＢＳ－Ｙ／Ｃ
ＶＢＳとＹ／Ｃの入力切替スイッチです。

4．ＩＮＰＵＴ　Ｙ／Ｃ
Ｙ／Ｃビデオ映像の入力コネクタです。

5．ＬＯＯＰ　Ｙ／Ｃ
Ｙ／Ｃビデオ映像のループスルーコネクタです。

6．ＩＮＰＵＴ　ＢＡＳＥ　ＲＧＢ（ベース信号）
ベースとなるＲＧＢ信号の入力コネクタです。
（高密度Ｄ－ｓｕｂ１５ピン、留めネジはインチピッチ）

１	ＲＥＤ	０．７Ｖｐ-ｐ　７５Ω
２	ＧＲＥＥＮ	０．７Ｖｐ-ｐ　７５Ω
３	ＢＬＵＥ	０．７Ｖｐ-ｐ　７５Ω
４	――	
５	ＧＮＤ	
６	ＧＮＤ（ＲＥＤ）	
７	ＧＮＤ（ＧＲＥＥＮ）	
８	ＧＮＤ（ＢＬＵＥ）	
９	――	
１０	ＧＮＤ	
１１	――	
１２	――	
１３	Ｈｓｙｎｃ	ＴＴＬレベル
１４	Ｖｓｙｎｃ	ＴＴＬレベル
１５	――	

7．ＯＵＴＰＵＴ　ＲＧＢ
出力信号のコネクタです。
（※ピンアサインは“ＩＮＰＵＴ　ＢＡＳＥ　ＲＧＢ”と同じ）

8．ＲＥＭＯＴＥ
外部制御用コネクタです。
（※コネクタのピンアサインは１３ページ参照）

9．電源コネクタ（３Ｐインレット）

4．接続方法

1）ビデオ信号の接続

・【Y／C】：　ビデオ機器のS－ＶＩＤＥO出力端子に接続します。
・【ＶＢＳ】：　ビデオ機器のコンポジットビデオ出力端子に接続します。

2）ベース信号の接続

パソコン等のＲＧＢ信号出力端子に接続します。

3）出力信号の接続

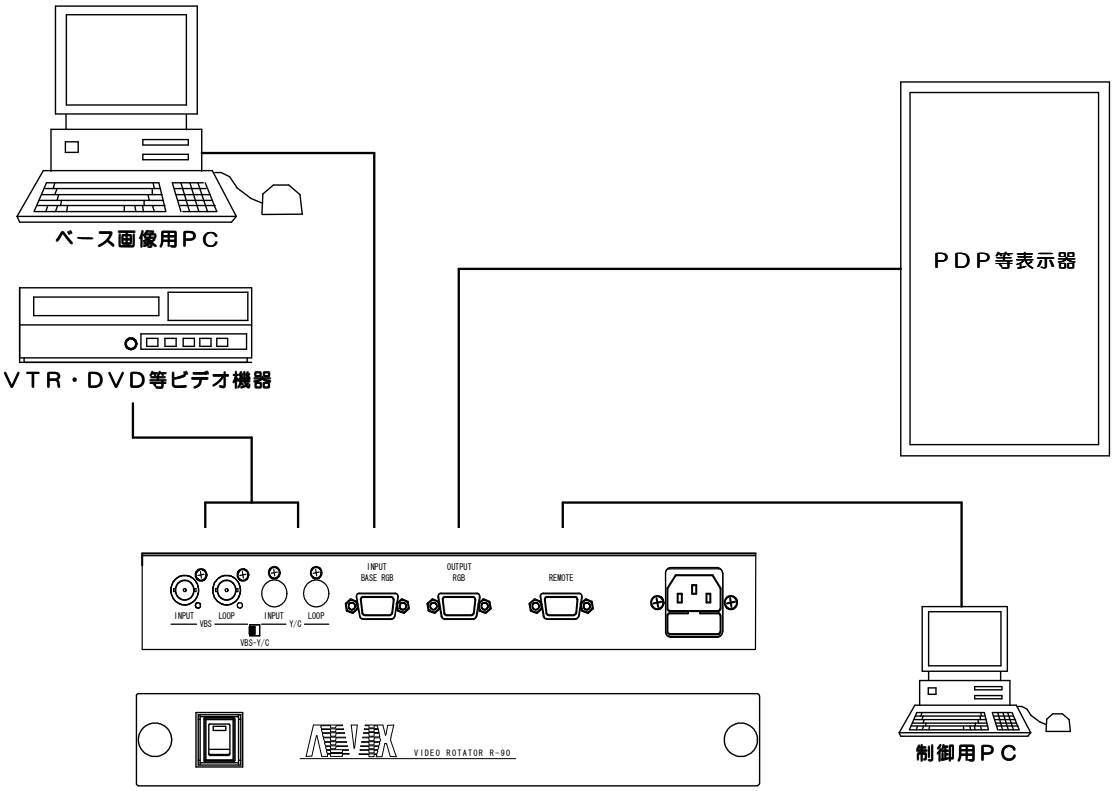
ＰＤＰ等表示器のＲＧＢ信号入力端子に接続します。

4）外部制御接続

・ＲＳ－２３２Ｃ：D－sub９ピンケーブルで制御機器と接続します。
（制御機器がＷｉｎｄｏｗｓパソコンの場合は、D－sub９ピンストレートケーブル）

・接　点　制　御：D－sub９ピンケーブルで接続します。
５番ピン（ＧＮＤ）と９番ピン（ＶＩＤＥＯ　ＯＦＦ）を短絡すると、
ビデオ映像表示がＯＦＦとなります。

※コネクタのピンアサインについては、１３ページ参照。
※ＲＳ－２３２Ｃと接点制御を同時に使用することはできません。



5．設定方法

1．ビデオ映像９０°または２７０°回転使用時

1）ＢＡＳＥ　RGB入力の設定

【ＢＡＳＥ　RGB】コネクタに入力するパソコンの「画面の領域」を設定します。

本機は基本的にＶＥＳＡ規格のＶＧＡ／Ｓ－ＶＧＡ／ＸＧＡに最適化してあり、垂直解像度が「４８０ライン」「６００ライン」「７６８ライン」及び「４５０ライン」「５７６ライン」に対応しています。
（このとき、水平の領域は特に意識する必要はありません）
ビデオ映像合成との相性を考慮し、できるだけパソコンのリフレッシュレートを**６０Ｈｚ**に設定してください。

2）MODE　SWの設定

MODE　SWの設定をＢＡＳＥ　RGB入力にあわせます。

MODE 設定値	ＢＡＳＥ RGB入力	表示装置の アスペクト比	ビデオ映像 回転角度
0	４８０ライン	４：３	９０°
1			２７０°
2		１６：９	９０°
3			２７０°
4	６００ライン	４：３	９０°
5			２７０°
6		１６：９	９０°
7			２７０°
8	７６８ライン	４：３	９０°
9			２７０°
A		１６：９	９０°
B			２７０°
C	４５０ライン	１６：９	９０°
D			２７０°
E	５７６ライン	１６：９	９０°
F			２７０°

※MODEを除く設定SWは、デフォルト設定値とします。（５ページ参照）

3）表示器等の調整

接続した機器の電源を投入します。
パソコンからの画像が表示器に表示されますので、表示器のマニュアルに従って、調整を行います。
表示器に対しての画像表示については、次ページの**「６）補足」**を参照してください。

4）ビデオ信号の入力とＰＨＡＳＥ調整

ベース画像にビデオ映像が合成され表示されます。
このとき、ベース画像とビデオ映像の表示位置にずれがある場合は、ＰＨＡＳＥ設定ＳＷにて調整します。
ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ設定ＳＷにて、一番下か一番上にビデオ映像が来る基準値『０』及び『Ｆ』に切り替えて、ＰＨＡＳＥ設定を最適な値に設定します。
Ｈ　ＰＨＡＳＥ，Ｖ　ＰＨＡＳＥともＣＯＡＲＳＥ（粗調整）とＦＩＮＥ（微調整）の組み合わせにて最適な位置になるよう調整してください。

5）ビデオ映像表示位置、色合い等の設定

ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ設定ＳＷで、ビデオ映像の表示位置を設定します。
ＣＯＮＴＲ、ＢＲＩＧＨＴ、ＣＯＬＯＲ、ＨＵＥ設定ＳＷでビデオ映像の色合い等を設定します。

6）補足

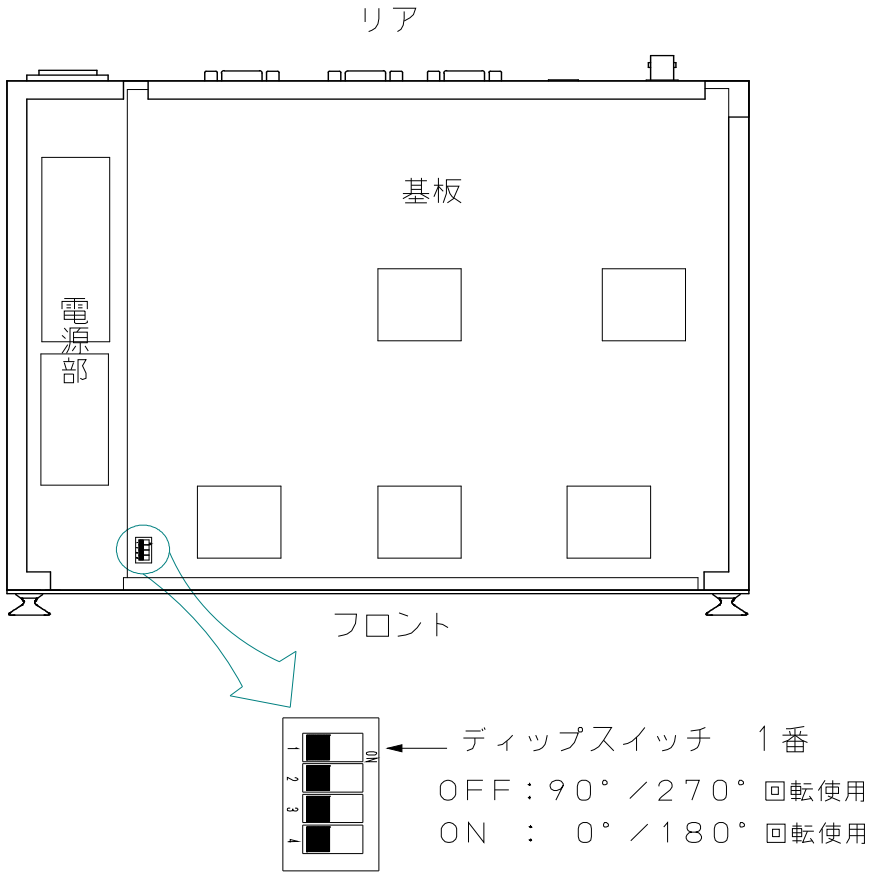
ビデオ映像、ベース画像が共に入力されていない場合は、設定に関係なく〔ブルー（ビデオ映像領域）＋背景色（ベース画像領域）〕が表示されます。
ベース画像入力が有り、ビデオ映像が無い場合には、〔ベース画像〕のみが表示されます。

２．ビデオ映像０°または１８０°回転使用時

１）標準出荷設定はビデオ映像９０°または２７０°回転使用となっておりますので、**機器内部のスイッチを変更し、０°または１８０°回転使用のモードに設定**します。

【内部スイッチ設定方法】

①．Ｒ－９０の天板を開けてください。（天板の留めネジを外して、開けてください）
②．Ｒ－９０の基板上にあるディップスイッチで設定を変更します。
③．フロント電源スイッチ付近にある、基板上の４ビットディップスイッチの**１番をＯＮ**に設定します。（下図参照）



④．設定が終了したら、天板を閉めてください。

２）ＢＡＳＥ　ＲＧＢ入力の設定

【ＢＡＳＥ　ＲＧＢ】コネクタに入力するパソコンの「画面の領域」を設定します。

本機は基本的にＶＥＳＡ規格のＶＧＡ／Ｓ－ＶＧＡ／ＸＧＡに最適化してあり、垂直解像度が「４８０ライン」「６００ライン」「７６８ライン」及び「４５０ライン」「５７６ライン」に対応しています。
（このとき、水平の領域は特に意識する必要はありません）
ビデオ映像合成との相性を考慮し、できるだけパソコンのリフレッシュレートを**６０Ｈｚ**に設定してください。

2）MODE　SWの設定

MODE　SWの設定をBASE　RGB入力にあわせます。

MODE 設定値	BASE RGB入力	表示装置の アスペクト比	ビデオ映像 回転角度
0	480ライン	4：3	0°
1			180°
2		16：9	0°
3			180°
4	600ライン	4：3	0°
5			180°
6		16：9	0°
7			180°
8	768ライン	4：3	0°
9			180°
A		16：9	0°
B			180°
C	450ライン	16：9	0°
D			180°
E	576ライン	16：9	0°
F			180°

※MODEを除く設定SWは、デフォルト設定値とします。（5ページ参照）

3）表示器等の調整

接続した機器の電源を投入します。
パソコンからの画像が表示器に表示されますので、表示器のマニュアルに従って、調整を行います。
表示器に対しての画像表示については、次ページの**「6）補足」**を参照してください。

4）ビデオ信号の入力とＰＨＡＳＥ調整

ベース画像にビデオ映像が合成され表示されます。
このとき、ベース画像とビデオ映像の表示位置にずれがある場合は、ＰＨＡＳＥ設定ＳＷにて調整します。
ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ，Ｖ設定ＳＷにて、ビデオ映像の２辺がベース画像の２辺と重なる位置に切り替えて、ＰＨＡＳＥ設定を最適な値に調整します。
Ｈ　ＰＨＡＳＥ，Ｖ　ＰＨＡＳＥともＣＯＡＲＳＥ（粗調整）とＦＩＮＥ（微調整）の組み合わせにて最適な位置になるよう調整してください。

5）ビデオ映像表示位置、色合い等の設定

ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ設定ＳＷで、ビデオ映像の表示位置を設定します。
ＣＯＮＴＲ、ＢＲＩＧＨＴ、ＣＯＬＯＲ、ＨＵＥ設定ＳＷでビデオ映像の色合い等を設定します。

6）補足

ビデオ映像、ベース画像が共に入力されていない場合は、設定に関係なく〔ブルー（ビデオ映像領域）＋背景色（ベース画像領域）〕が表示されます。
ベース画像入力が有り、ビデオ映像が無い場合には、〔ベース画像〕のみが表示されます。

６．外部制御

１．外部制御仕様

・ＲＳ－２３２Ｃ

通信速度	：	９６００ｂｐｓ
スタートビット	：	１ｂｉｔ
データ長	：	８ｂｉｔ
パリティ	：	ｎｏｎｅ
ストップビット	：	１ｂｉｔ

・外部接点　　：　接点ＯＮ（ＧＮＤレベル）で、ビデオ映像ＯＦＦ

※ＲＳ－２３２Ｃと外部接点は同時に使用できません。

２．コネクタピンアサイン（コネクタ留めネジはインチピッチ）

１	ＬＯＯＰ１	注１
２	ＴＸＤ（ＲＳ－２３２Ｃ）	
３	ＲＸＤ（ＲＳ－２３２Ｃ）	
４	ＬＯＯＰ１	注１
５	ＧＮＤ	
６	ＬＯＯＰ１	注１
７	ＬＯＯＰ２	注１
８	ＬＯＯＰ２	注１
９	外部接点（ＶＩＤＥＯ　ＯＦＦ）	１ｋΩプルアップ　注２

注１：ＬＯＯＰ１、ＬＯＯＰ２は内部でそれぞれ短絡されています。
注２：ＶＩＤＥＯ　ＯＦＦ（９番）とＧＮＤ（５番）を短絡すると、ビデオ映像がＯＦＦされます。

３．ＲＳ－２３２Ｃ外部制御について

１）ＲＳ－２３２Ｃ外部制御の開始

物理的な接続・設定が終了し、**ＲＳ－２３２Ｃでの制御に移行した場合は、ＭＯＤＥ、ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ、ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ、ＶＢＳ-Ｙ／Ｃの設定値は、本体ＳＷの設定に関係なくデフォルト値となります。**（５ページ参照）
よって、デフォルト値以外で使用の際は、通信開始後に初期化（ＭＯＤＥ、ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ、ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ、ＶＢＳ-Ｙ／Ｃの値を設定）してください。

２）ＲＳ－２３２Ｃ外部制御の終了

ＲＳ－２３２Ｃでの制御を終了すると、制御中に設定した値は失われ、本体ＳＷの設定が有効となります。

3）ＲＳ－２３２Ｃコマンド一覧表

機能	コマンド	内容
通信開始	ENQ 05h	ＲＳ－２３２Ｃによる通信を開始
通信終了	EOT 04h	ＲＳ－２３２Ｃによる制御終了
モード設定	Ｐ　Ｍ 50h 4Dh	モード（ＭＯＤＥ）の設定
水平位置設定	Ｐ　Ｈ 50h 48h	水平位置（ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ）の設定
垂直位置設定	Ｐ　Ｖ 50h 56h	垂直位置（ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ）の設定
ビデオ入力選択	Ｓ　Ｉ 53h 49h	ビデオ入力のＶＢＳ－Ｙ／Ｃ設定
ビデオ画像ＯＮ／ＯＦＦ	Ｓ　Ｇ 53h 47h	ビデオ映像の表示ＯＮ／ＯＦＦ設定
ベース画像ＯＮ／ＯＦＦ	Ｓ　Ｃ 53h 43h	ベース画像の表示ＯＮ／ＯＦＦ設定
背景色設定	Ｓ　Ｂ 53h 42h	背景色の設定 灰色または白色
スクリーンセーバー ＯＮ／ＯＦＦ	Ｓ　Ｓ 53h 53h	スクリーンセーバーＯＮ／ＯＦＦ設定
応答ＯＮ／ＯＦＦ	Ｓ　Ａ 53h 41h	コマンド受信後の ACK(06h)/NAK(15h)応答のＯＮ／ＯＦＦを設定

4）ＲＳ－２３２Ｃコマンド書式

〈STX〉 Command %1 〈ETX〉
02h コマンド 設定値 03h

※但し、通信開始・終了コマンドを除く

4．ＲＳ－２３２C通信コマンド詳細

1） ＲＳ－２３２C制御開始【ＥＮＱ】

□ 機 能 □　　ＲＳ－２３２C制御を開始します。

□ 書 式 □　　〈ENQ〉
05h

□ 説 明 □　　制御開始時には、次の本体ＳＷの設定値と操作が無効になります。
・ＭＯＤＥ　ＳＷ
・ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ　ＳＷ
・ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ　ＳＷ
・ＶＢＳ－Ｙ／Ｃ

2） ＲＳ－２３２C制御の終了【ＥＯＴ】

□ 機 能 □　　ＲＳ－２３２C制御を終了します。

□ 書 式 □　　〈EOT〉
04h

□ 説 明 □　　制御を終了すると、次の本体ＳＷの設定値と操作が有効になります。
・ＭＯＤＥ　ＳＷ
・ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ　ＳＷ
・ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ　ＳＷ
・ＶＢＳ－Ｙ／Ｃ

3） モード設定【コマンドＰＭ】

□ 機 能 □　　モード（ＭＯＤＥ）を設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	Ｐ	Ｍ	％1	〈ETX〉
02h	50h	4Dh	設定値	03h

□ 例 □　　７６８ラインの１６：９、９０度回転モード（１０）に設定する。

〈STX〉	Ｐ	Ｍ	1	0	〈ETX〉
02h	50h	4Dh	31h	30h	03h

※次ページのモード設定値参照

□モードの設定値

設定値の範囲は、００～６３です。

MODE 設定値	ＢＡＳＥ ＲＧＢ入力	表示装置の アスペクト比	ビデオ画像 回転角度
００	４８０ライン	４：３	９０°
０１			２７０°
０２		１６：９	９０°
０３			２７０°
０４	６００ライン	４：３	９０°
０５			２７０°
０６		１６：９	９０°
０７			２７０°
０８	７６８ライン	４：３	９０°
０９			２７０°
１０		１６：９	９０°
１１			２７０°
１２	４５０ライン	１６：９	９０°
１３			２７０°
１４	５７６ライン	１６：９	９０°
１５			２７０°
１６	４８０ライン	４：３	０°
１７			１８０°
１８		１６：９	０°
１９			１８０°
２０	６００ライン	４：３	０°
２１			１８０°
２２		１６：９	０°
２３			１８０°
２４	７６８ライン	４：３	０°
２５			１８０°
２６		１６：９	０°
２７			１８０°
２８	４５０ライン	１６：９	０°
２９			１８０°
３０	５７６ライン	１６：９	０°
３１			１８０°
３２～６３	Reserved	---------	----------

４）　水平位置設定　【コマンドＰＨ】

□ 機 能 □　　水平位置（ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｈ）を設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	Ｐ	Ｈ	%1	〈ETX〉
02h	50h	48h	設定値	03h

□　例　□　　水平位置を１０に設定する。

〈STX〉	Ｐ	Ｈ	1	0	〈ETX〉
02h	50h	48h	31h	30h	03h

□ 説 明 □　　デフォルト値は００です。
設定値の範囲は、００～１５です。

５）　垂直位置設定　【コマンドＰＶ】

□ 機 能 □　　垂直位置（ＰＯＳＩＴＩＯＮ　Ｖ）を設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	Ｐ	Ｖ	%1	〈ETX〉
02h	50h	56h	設定値	03h

□　例　□　　垂直位置を１０に設定する。

〈STX〉	Ｐ	Ｖ	1	0	〈ETX〉
02h	50h	56h	31h	30h	03h

□ 説 明 □　　デフォルト値は００です。
設定値の範囲は、００～１５です。

6） ビデオ入力選択 【コマンドＳＩ】

□ 機 能 □　　ビデオ入力（ＶＢＳ－Ｙ／Ｃ）を設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	S	I	%1	〈ETX〉
02h	53h	49h	設定値	03h

□ 例 □　　ビデオ入力をＶＢＳに設定する。

〈STX〉	S	I	0	〈ETX〉
02h	53h	49h	30h	03h

□ 説 明 □

デフォルト値は１です。
０ ： ＶＢＳ入力
１ ： Ｙ／Ｃ入力

7） ビデオ映像ＯＮ／ＯＦＦ 【コマンドＳＧ】

□ 機 能 □　　ビデオ映像の表示ＯＮ／ＯＦＦを設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	S	G	%1	〈ETX〉
02h	53h	47h	設定値	03h

□ 例 □　　ビデオ映像の表示をＯＦＦに設定する。

〈STX〉	S	G	0	〈ETX〉
02h	53h	47h	30h	03h

□ 説 明 □

デフォルト値は１です。
０ ： ビデオ映像ＯＦＦ
１ ： ビデオ映像ＯＮ

【補足】

ビデオ映像、ベース画像が共に入力されていない場合は設定に関係なく〔ブルー（ビデオ映像領域）＋背景色（ベース画像領域）〕が表示されます。
ベース画像入力が有り、ビデオ映像が無い場合には、ＯＮに設定しても〔ベース画像〕のみが表示されます。

8） ベース画像ON／OFF 【コマンドSC】

□ 機 能 □　ベース画像の表示ON／OFFを設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	S	C	%1	〈ETX〉
02h	53h	43h	設定値	03h

□ 例 □　ベース画像の表示をOFFに設定する。

〈STX〉	S	C	0	〈ETX〉
02h	53h	43h	30h	03h

□ 説 明 □

デフォルト値は1です。
0 ： ベース画像OFF
1 ： ベース画像ON

※ベース画像が入力されていない場合は、ONに設定しても背景色が表示されます。

9） 背景色設定 【コマンドSB】

□ 機 能 □　背景色を設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	S	B	%1	〈ETX〉
02h	53h	42h	設定値	03h

□ 例 □　背景色を白に設定する。

〈STX〉	S	B	1	〈ETX〉
02h	53h	42h	31h	03h

□ 説 明 □

デフォルト値は0です。
0 ： 灰
1 ： 白

１０）　スクリーンセーバーON／ＯＦＦ　【コマンドＳＳ】

□ 機 能 □　　スクリーンセーバーON／ＯＦＦを設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	S	S	%1	〈ETX〉
02h	53h	53h	設定値	03h

□　例　□　　スクリーンセーバーをONに設定する。

〈STX〉	S	S	1	〈ETX〉
02h	53h	53h	31h	03h

□ 説 明 □　　デフォルトは0です。
０　：　ＯＦＦ
１　：　ON

１１）　応答ON／ＯＦＦ　【コマンドＳＡ】

□ 機 能 □　　コマンド受信後のＡＣＫ（０６ｈ）／ＮＡＫ（１５ｈ）応答を「する」または「しない」を設定します。

□ 書 式 □

〈STX〉	S	A	%1	〈ETX〉
02h	53h	41h	設定値	03h

□　例　□　　ＡＣＫ／ＮＡＫを応答するように設定する。

〈STX〉	S	A	1	〈ETX〉
02h	53h	41h	31h	03h

□ 説 明 □　　デフォルトは0です。
０　：　ＯＦＦ
１　：　ON

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

ＴＥＬ
担　当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒９５９－０２１４
新潟県燕市吉田法花堂１９７４－１
ＴＥＬ：０２５６－９３－５０３５
ＦＡＸ：０２５６－９３－５０３８